

株式会社インタラクティブィ 番組審議委員会議事録

1. 開催日時： 令和4年11月30日（水） 16時00分～18時00分

2. 開催場所： 株式会社ジュピターテレコム会議室 3階 SeminarRoomB

3. 委員の出席：

委員総数： 7名

出席委員数： 5名

出席委員の氏名：

（敬称略、五十音順）

植田 益朗、音 好宏、村上 憲一、中川 幸美、吉岡 忍

放送事業者側出席者：

株式会社インタラクティブィ

代表取締役社長

笹島 一樹

取締役

高木 明夫

エアンドイーネットワークスジャパン合同会社<ヒストリーチャンネル>

ジェネラルマネージャー

ジョン・フラナガン

編成制作部ディレクター

福井 靖典

ジュピターエンタテインメント株式会社<女性チャンネル♪LaLa TV>

代表取締役社長

林田 真由

取締役 編成企画部長

秋元 美加

編成企画副部長

伊妻 顕子

事務局：

JCOM株式会社

メディア事業推進部 木村 秀行、斉藤 弘之、河原畑 薫、廣田 結子

4. 議題

株式会社インタラクティブィで放送する6チャンネルの内、「ヒストリーチャンネル」、「女性チャンネル♪LaLa TV」の番組内容、編成内容について。

5. 審議内容

- ① 「ヒストリーチャンネル」の編成および審議対象番組『ジャネット・ジャクソンのすべて』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

—アメリカのドキュメンタリーらしく、テンポが速く膨大な情報の中からジャネット・ジャクソンを描いており、飽きさせない作りになっている。エピソードも具体的だが、その背景や、感情、情景の流れは描かれていない。

—もっと多くの「証言」があれば「ジャネットの知らないジャネット」が炙り出せ、重層的なつくりになったのではと思う。

—ジャネット・ジャクソンが子供時代の背景には、公民権運動があり、音楽・文化・政治の融合局面で新たなムーブメントが起きていた。このあたりを軽く関連付ける映像に「時事とリンクした世界情勢作品」との矜持も伺える。

—ジャネット・ジャクソンに対して事前知識の無い視聴者に向けて、背景や登場人物の相関関係などの説明番組があっても良いと思う。

—一次のエピソードも見たい作りになっており、編成的には成功している。

—「歌の才能を見抜いたのが母親、世に出したのが父親」というセリフが印象的だった。

ジャネット・ジャクソン本人からの制作依頼という事もあり、作り方もシンプルで分かりやすいヒューマンドキュメンタリーであった。2話目以降も見たい作りになっている。

—映像配信へのコンテンツ提供についてどのような戦略があるのか。

<事業者回答>

本番組は5年掛けて取材をした番組となる。

映像配信に対する戦略としては、放送とは違ったターゲットに向けて幅広いユーザーに視聴してほしいという意向であり、新規顧客の獲得にも繋がっている。

昨今、ヒストリーチャンネルにとっての3本柱である【ミステリー】【日本史】【untold（語られなかった真実の検証）】というテーマが根付いてきたように感じている。

今後は日本をテーマとしたオリジナルコンテンツ制作を更に強化する所存である。様々な取材を通して、日本にはまだ日本人が知らない魅力が沢山あり、且つ海外に評価されている、という事を再認識したため、今後は、日本の魅力をより伝えられるように、国内のみならず海外に向けても情報発信していきたい。

② 「女性チャンネル♪LaLa TV」の編成および審議対象番組『クバワタオハラのゆかいな更年期』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

—女性チャンネルならではの企画で、視聴ターゲットをより絞っておりシンプルイズベストな番組であった。地上波であればここまで長く取り上げることは難しい。

—MCの明るさが重たいテーマを視聴するハードルを低くしてくれた。出演者である女医のコメントも適格で視聴者に伝わりやすいが、女性ホルモンの作用など複雑な情報についてはフリップ等で詳しく解説した方が良かった。

—世間では更年期を誤解している人々もまだ多く、こうした情報番組の存在自体が有難いと感じる。更に視聴者参加コーナーでは更年期が終了した方の出演もあり、更年期の終わりを語ってくれた事が大変重要に感じた。

—視聴者参加コーナーにおける採点方法は、もう少しゆっくり解説すべきだと思う。

—男性視聴者も知るべき内容であり、登壇者の一部に男性を加えるなど、当事者目線にすることでより、男性（パートナー）からの理解が含まれるのではと感じた。

—配信展開や出版展開についてはどのようにしているか。

<事業者回答>

更年期＝ネガティブという印象を払拭するため、タイトル名に「ゆかいな」を用い、更に女性芸人を起用した。更年期だけでなく乳がんや皮膚トラブルなど、女性の気になるテーマも扱った。

テーマについては事前に視聴者からアンケートを取り、絞り込んでいった。

配信展開は未対応であり、出版展開は権利上の都合で実施出来なかったが、今後の展開として更なる検討はしてみたい。

以上